

平成29年度 宮崎大学入札監視委員会定例会議事概要

開催日及び場所	平成30年2月16日（金曜日） 宮崎大学事務局3階会議室	
委 員	委員長 中澤 隆雄 委員 川崎 康司 委員 成見 正毅	
審議対象期間	平成29年1月1日～平成29年12月31日	
抽出案件（合計）	5件	（備考）宮崎大学入札監視委員会細則第5条にのっとり、互選により中澤委員が委員長に選出された。 今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。
建設工事（小計）	5件	
一般競争入札 （政府調達に関する協定対象工事）	0件	
一般競争入札 （上記工事を除く）	3件	
工事希望型競争入札	0件	
通常指名競争入札	0件	
随意契約	2件	
設計・コンサルティング業務（小計）	0件	
標準型プロポーザル方式	0件	
委員からの意見・質問及びそれに対する回答	意見・質問	
	回答	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

別紙

質 問	回 答
<p>平成 29 年 1 ～ 12 月の入札・契約結果について(事務局から説明) 委員からの意見なし</p> <p>2. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議(事務局より説明) 委員からの意見なし</p> <p>(1) 一般競争入札 【(木花)工学部 A 棟 1 階トイレ改修機械設備工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本件は身障者用トイレを新設した工事とのことだが、大学全体での身障者用トイレの整備状況はどの程度か。 ・ 競争参加資格有りとして認めているのは 3 者だが応札は 1 者となっている。開札したら 1 者のみの入札であったということか。 ・ 今回、3 回入札を行っているが、通常は何回まで行っているのか。 ・ 工事概要書が参考資料として添付されているが、会議に提出する場合は、修正箇所には訂正印をお願いしたい。 ・ 工事概要書の概算金額というのは予定価格とは異なるのか ・ 入札業者には事前に予定価格の公表をしていないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各学部の拠点的建物には設置済である。今回の工事場所は少し離れており、学部からの要望を受けて急遽工事となった。 ・ そのとおりである。 ・ 通常は 2 回を目処としている。 今回は予定価格が入札価格と近かったため、執行者の判断で第 3 回まで実施した。 ・ 了解した。今後は部長印を押印する。 ・ あくまで概算の金額である。 ・ 予定価格は事後公表としている。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事概要書は公表しているのか <p>(2) 一般競争入札 【(住吉) 基幹整備 (給水設備) 改修工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本件は老朽化対策の工事か。 ・ 既設配管の交換工事だが業者にとって積算しやすい種類のものか。 ・ 応札2者とも市内の業者か。 ・ 応札2者の入札価格には開きがあるが要因はなにか。 <p>(3) 一般競争入札 【(医病) 附属病院光学医療診療部改修工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最終的に低入札となっているが、入札公告には低入札に関する記載はないのか。 ・ 本件の総合評価の最低点数は何点か。0点もあり得るのか。 ・ 予定価格と落札価格が乖離しているが、原因はなにか。 ・ 低入札価格調査では問題はなかったということか。工事の品質としては担保されていたのか。 ・ 低入札調査で不合格になる場合はあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公表していない。入札公告準備のための内部資料である。 ・ そのとおりである。 ・ 積算しやすいかは不明だが、積算のため参考数量表を開示している。 ・ 市内の業者である。 ・ 入札金額としては通常差違の範囲内と思うが、要因として、施工分野における業者の得手不得手が考えられる。今回は特に落札業者の事務所が施工場所に近かったことなどが考えられる。 ・ 公告時に配付する入札説明書に記載がある。 ・ 標準点が100点、総合評価による加点が最高10点である。0点は欠格となる。 ・ 発注時期が年度当初の公共工事が少ない時期であり協力業者や仮設物などに余裕があり、2者とも低入札になったと考えている。 ・ ヒアリング等調査を実施し問題ないことを確認した。施工成績からも施工内容には問題はなかった。 ・ 業者の積算に誤りがある場合等の事例がある。
---	--

<ul style="list-style-type: none"> ・ 最低制限価格は採用していないのか。 ・ 工事の総合評価に係る実績の年数を延ばして欲しい等の要望はないのか。基準はあるのか。 <p>(4) 随意契約 【(木花) 美術棟スロープ新設工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本件の入札参加者の第2回入札の辞退理由はなにか。 ・ 随意契約になった場合、業者から入札と同じような書類をとるのか。 ・ この業者と随意契約した理由はなにか。 ・ 工事に必要な技術者は確保できたのか。 <p>(5) 随意契約 【(農) 附属動物病院トイレ改修工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本件は入札2回にて打ち切っているが、3回目は実施しなかったのか。 ・ 本件では身障者用トイレの設置はなかったのか。 ・ 動物病院というのはどういった位置づけなのか。一般の方もこられるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 採用していない。 ・ 特に業者からの要望等は受けていない。本省の評価基準等を参考にしている。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札業者はこれ以上入札金額を下げられないとして辞退した。 ・ 随意契約となるので、入札時の競争参加資格申請書類は不要となる。 ・ 契約した業者は、別の工事を本学で施工中であった。本件の仕様書等から見積りを依頼したところ予定価格の範囲内であったため、契約とした。 ・ 別工事と兼任可能であり、問題なく確保した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通常の2回までとした。 ・ 予算やスペース等の都合から、実施しなかった。 ・ 動物病院は獣医学科学生の臨床教育や実習の場である。主に近隣病院から紹介を受けての二次診療施設として高度医療を実施している。
--	--